

## 事業評価書

補助事業名	岩手山中演習場関連特定事業 (交通に関する事業:西根・松尾地区コミュニティバス運行事業)						
補助事業者名	八幡平市長 田村正彦						
実施場所	岩手県八幡平市西根・松尾地区						
補助事業の 成果の目標	<p>岩手県八幡平市では、ますます高齢化が進んでいる中で、高齢者をはじめとする交通弱者が安心安全に市役所・病院・駅・商店などを利用するため、公共交通機関の整備が必要不可欠と位置付けている。</p> <p>このため、八幡平市では、路線バスが運行していない西根地区4路線・松尾地区2路線についてコミュニティバスを運行し、交通手段を確保することによって、地域住民の生活環境の維持を図ろうとするものである。</p> <p>(目標指標) ・バス利用者数:1日平均 約110名</p>						
補助事業の内容	西根地区4路線、松尾地区2路線でのコミュニティバス運行						
補助事業の 始期及び終期	令和2年6月1日から令和3年3月31日						
事業費及び交付金額		令和2年度					計
	事業費	円 39,170,000	円	円	円	円	円 39,170,000
	交付金額	36,316,000					36,316,000
補助事業の成果及び 評価並びに地域住民 への周知の実施状況	<p><b>【成果】</b> 運行実績から、令和2年度の1日平均のコミュニティバス利用者数は、102名であった。</p> <p><b>【評価】</b> 利用促進に向けて、市が運行時刻の見直しをしたうえで、西根・松尾地区の各世帯へ時刻表再配布、市広報、ホームページによる周知を行ったものの、目標指標110人/日に対し、実績102人/日であり、目標未達であった。 そこで、コミュニティバスの利用減少の理由を分析したところ、新型コロナウイルス感染拡大予防のための外出自粛や、JR花輪線大更駅隣接地への市立病院移転による交通手段の変更等の影響があったと思われる。 以上のことから、各種影響等により目標指標未達ではあったものの、コミュニティバス運行により交通手段を確保したことで、地域住民の生活環境を維持できたと評価する。</p> <p><b>【地域住民への周知の実施状況】</b> ホームページ及び市広報紙に「西根・松尾地区コミュニティバスは東北防衛局の特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用して運行しています」と掲載し、市民へ広報活動を行った。</p>						
事業の改善策及び 今後の対応	引き続き、公共交通の維持、交通弱者の移動手段の確保に努めるほか、利用促進に向けた取り組みを検討し実施する。						
事業評価に際しての 第三者機関の活用の有無	無						